

## 技術士業務研究会／2025年（令和7年）2月度例会

☆開催日時：2025年（令和7年）2月14日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOMを使つてのWeb例会につき、各自のPC等でご参加願います

・開会挨拶／Web例会注意事項（19:00～19:05） 部会長／担当幹事

・講演 1（19:05～20:10）（講演50分、質疑応答15分）

『ISOから見たカーボンニュートラリティへの今後の活動』

一般社団法人日本LCA推進機構 理事長 稲葉 敦 氏

### 【概要】

2023年11月に「ISO14068-1:2023 カーボンニュートラリティ」が発行されました。カーボンニュートラルに向かう活動では、製品でも組織でも、カーボンフットプリント（CFP）を算定することが必要になります。この講演では、まず製品の算定方法であるライフサイクルアセスメント（LCA）とCFPの国際標準規格（ISO）を紹介し、組織の算定方法として利用されているScope3基準を解説します。さらに、最近産業界で行われている新しいGHG排出量の算定活動を紹介します。

・講演 2（20:15～21:20）（講演50分、質疑応答15分）

『技術士と行政書士の二刀流：多様なスキルで切り拓くキャリア』

技術士（情報工学部門）清 孝雄 氏

### 【概要】

行政書士は「街の法律家」とも呼ばれ、幅広い法律知識を活かして多様な業務を行います。公務員が、情報工学部門の技術士資格を取得し、また、行政経験を生かした法務スキルを持つITコンサルタント、行政書士の二刀流として、ある自治体の情報セキュリティ専門官としてITコンサルタント及び法務事務を実施してきました。その中で、情報セキュリティの専門家として、情報セキュリティポリシーの改定やAI・クラウド利用に関する規定の整備、講義、ホームページの情報セキュリティ監査などを手掛けてきました。

また、関西万博の開催によるサイバー攻撃の事前対応が必要とされ、県だけでなく、財団法人、関連団体や、県内市町村の情報セキュリティ研修、脆弱性診断なども指導してきました。今回は技術士と行政書士の違いなどを説明します。

・例会、見学会、宿泊研究会の予定／その他連絡事項（21:20～21:30）

担当幹事

☆ZoomによるWeb例会参加方法

- ① 「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカ付のPCまたはスマートフォン・タブレットをご準備ください。
- ② 例会当日のWeb例会参加URLは、参加お申し込み時に自動的に送信されるメールに記載いたします。
- ③ CPD参加証と講演資料は、例会中に「ZOOM」のチャット機能を通じて配信いたします。スマートフォン・タブレットをご利用いただいている場合、資料のダウンロードができません。資料が必要な場合は、PCからご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500円  
近畿本部パスポート保持者：無料  
（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）

例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。  
支払期限：月末 振込手数料：自己負担

◇申 込 下記URLからお申し込み下さい。メールでの申し込み不可。

[https://docs.google.com/forms/d/1441MN29nmAdXYAZwCWaE2GpXB\\_0bTGWXgBR32z95FAQ](https://docs.google.com/forms/d/1441MN29nmAdXYAZwCWaE2GpXB_0bTGWXgBR32z95FAQ)

## 【講師経歴】

稲葉 敦 (いなば あつし)

<学歴>

1981年 東京大学 化学工学博士課程修了 (工学博士)

<職歴>

1981年 公害資源研究所 (現・産業技術総合研究所) 入所。  
途中、米国商務省標準局火災研究所並びにオーストリア国際応用システム研究所客員研究員。

2001年 産業技術総合研究所ライフサイクルアセスメント研究センター長。

2005年 東京大学人工物工学研究センター教授

2009年 工学院大学工学部環境エネルギー化学科教授

2020年 一般社団法人日本LCA推進機構 理事長に就任

<所属委員会等>

ISO/TC207 委員、日本工業標準調査会標準部会部会長、IPCC-WG3 委員などを歴任。

<執筆>

[基礎から学ぶLCA— LCAの実施と活用 —](#) 編著 (2023年)

LIME3 改訂増補: グローバルスケールのLCAを実現する環境影響評価手法 共著 (2024年)



清 孝雄 (きよし たかお)

<学歴>

富山県立短期大学応用数学科中退 自治大学校第96期

<職歴>

富山県庁総務部総務課に事務職員として入庁、汎用機 (メインフレーム) の運用管理、コボルなどのプログラミングやSEエンジニア業務を約15年経験後、総務省自治大学校へ入学。

富山県庁へ戻り、行財政改革、業務改善、介護保険制度の導入、試験監督、各種申請受付などに従事、組織改革BPRを実施。マイナンバー担当主幹 (課長相当職)、教育DXの推進を担当 技術士 (情報工学) を取得し、早期退職後、京都でITコンサルタント、行政書士事務所を開業。

兵庫県庁に情報セキュリティ専門官として勤務後、現在、ITコンサルタント、行政書士 ([きよし事務所](#)) として現在活躍する。

<資格>

技術士 (情報工学)、行政書士、

<趣味>

音楽



以上